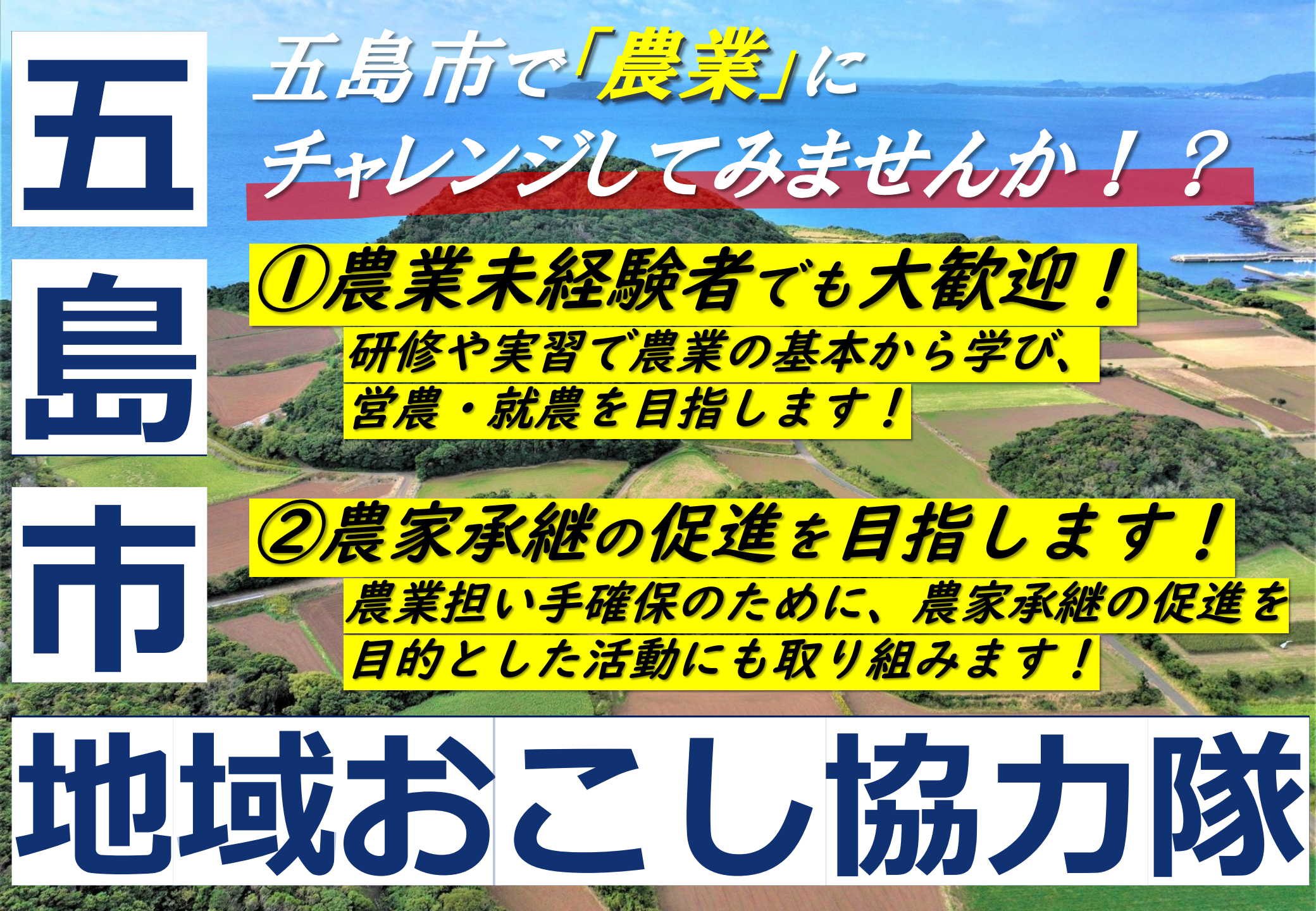




五

五島市で「農業」に
チャレンジしてみませんか！？

島

①農業未経験者でも大歓迎！

研修や実習で農業の基本から学び、
営農・就農を目指します！

市

②農家承継の促進を目指します！

農業担い手確保のために、農家承継の促進を
目的とした活動にも取り組みます！

地域おこし協力隊

長崎県五島市について

長崎県の西に浮かぶ大小約150の島々からなる五島列島。

五島列島の最南端にある五島市は、五島列島最大の島 福江島、久賀島、

奈留島の大きな3つの島を含む10の有人島と53の無人島で成り立っています。

美しい自然や新鮮で豊富な食材、古い歴史と文化に恵まれている五島市は、

新しい事業や雇用が生まれ続けている元気な島でもあります。

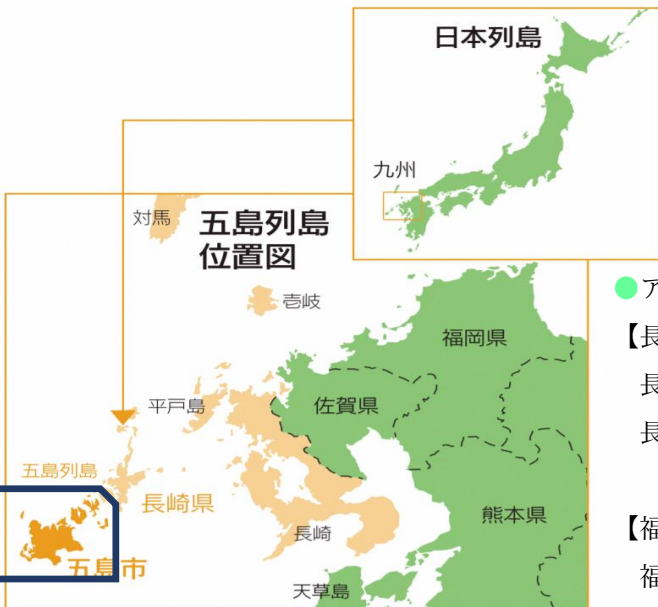
暮らしの環境も整っており、複数の大型スーパーやドラッグストア、総合病院

や診療所があるほか、保育所や小中学校も多数あり、「安心して暮らせる島」

と多くの方の移住先に選ばれています。

直近5年間で**1,000人を超える移住者**を受け入れています。うち30代までの若い

世代が7割以上を占めており、定着率は8割を超えています。



● アクセス

【長崎から】

長崎空港から飛行機で約30分

長崎港から高速船（JF）で約85分

フェリーで約3時間10分

【福岡から】

福岡空港から飛行機で約40分

博多港からフェリーで約8時間30分

五島市を支える農業

五島市は離島自治体であり、釣りの聖地として全国的にも有名であることから、全国的には漁業のイメージが強いと思いますが、地理・地形・地質といった環境にも非常に恵まれていることから、実は農業も盛んに行われており、主要な産業の一つとして五島市を支えています。

しかしながら、深刻な人口減少と担い手不足により、農業従事者の高齢化がどんどん進んでいます。また、事業継承の意思があっても後継者が見つからず、そのまま廃業となるケースが後を絶ちません。

一方で、五島市への移住者の中には、島での農業にチャレンジしたいという方もいますが、農地や農機具の確保などいくつかの高いハードルを乗り越えなければならず、なかなか就農・営農に結びついていません。

「事業を継承したい農家」と「農業にチャレンジしたい移住者」をうまくマッチングする仕組みをつくり、五島市の農業従事者の減少にブレーキをかけたいと考えています。

また、近年、市内での有機農業への機運が高まってきたことから、五島市では令和7年度の「オーガニックビレッジ宣言」を目指しており、有機農業に取り組みやすい環境づくりも進めています。

五島市の恵まれた環境を守り、活かすためにも、農業は無くしてはならないものであり、その維持発展のために、地域おこし協力隊の力が必要となっております。



五島市地域おこし協力隊募集要項（農業の推進）

1. 募集人数 3名

2. 勤務地 ごとう農業協同組合（JAごとう）
（長崎県五島市籠淵町2450番地1）

3. ミッション

活動のミッションは下記の3つ。JAごとう・長崎県・五島市がバックアップをしますので、未経験の方でも安心してください。ミッション達成を目指し、知恵を出し合い、協力し合いながら活動します。

1）隊員自身が五島市で就農・営農することを目指す

・JAごとうやサポート事業者等と連携し、研修や実習、農作業支援を通じて、農業の基本的技術の習得に取り組む。

※「有機農業」での就農・営農を目指す場合は、上記に加え、有機農業に関連した技術習得などに取り組むことができます。

2）「農業経営を継承したい農家」と「これから農業を始めたい方」とをマッチングさせる体制を構築する

・地域の農業関係者との交流や「農家訪問」により得られる情報を元に、後継者を求めている農家をリスト化した「農業経営継承リスト」を作成する。
・人材派遣サービスやSNSなどにより、五島市での農業にチャレンジしたい人を発掘し、就農・営農についての情報提供やリストを活用しての農家継承マッチングなど、新たな担い手確保と受入のサポートに取り組む。

3）五島市の農業についての情報を発信する

・SNS等を活用し、新規就農者の確保につながるよう、五島市の農業の魅力や現状などについての情報を広く発信する。

4. 活動スケジュールのイメージ

【1年目】

JAごとうでの基礎研修（実習・座学）、農作業支援、（有機）農家訪問、リスト作成

【2年目】

農作業支援、（有機）農家訪問、リスト作成、情報発信、（有機）農家等での研修

【3年目】

農作業支援、（有機）農家訪問、リスト作成、
情報発信、就農・就業準備

STEP 01

JAごとうでの基礎
研修（実習・座
学）、農作業支援、
農家訪問・継承リ
スト作成

STEP 02

農作業支援、農家
等での研修、農家
訪問・継承リスト
作成、情報発信

STEP 03

就農・就業準備、
農家訪問・継承リ
スト作成、情報発
信

五島市に定住！

自ら農家となる、も
しくは農業法人等へ
の就職により、五島
市内において就農す
る。

5. 活動期間

令和7年6月1日から令和8年3月31日まで

（最初の任期は任用の日から令和8年3月31日まで）

活動状況により、最長3年まで延長可能です（令和10年5月31日まで）

6. 応募条件

①3大都市圏をはじめとする都市地域等にお住まいで、採用後、五島市に生活の拠点を移し、

住民票を異動できる方

※3大都市圏をはじめとする都市地域等とは…（詳しくはお問い合わせください）埼玉県、千葉県、

東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県の区域、政令指

定都市及び「過疎、山村、離島、半島等の地域」に該当しない市町村

②農業に興味があり、将来的に就農又は農業関係の仕事に就職を考えている方

③地域住民や関係団体等とコミュニケーションをとり協力しながら、意欲的に活動できる方

④離島の生活に憧れ、楽しめる方

⑤活動期間終了後も五島市に定住し、起業又は就業しようとする意欲がある方

⑥パソコン（ワード・エクセル・パワーポイント）の一般的な操作ができ、

SNS等を使って情報発信できる方

⑦普通自動車免許を有し、実際に運転できる方（AT限定可）

⑧下記の欠格条項に該当しない方

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊すること
を主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

ウ 被後見人又は被保佐人

7. 雇用形態

1) 任用形態：ごとう農業協同組合 臨時職員

2) 給与：月額180,000円

※待遇はごとう農業協同組合との雇用契約に基づく

3) 勤務時間：週37時間30分（7時間30分/日）

年次有給休暇あり

4) 社会保険等：健康保険・雇用保険に加入

5) 住居：家賃補助制度あり

（家賃の2分の1以内、上限20,000円/月）

6) 地域おこし協力隊だけの特別助成

①協力隊任期中において、退任後に五島市内に定住するにあたり必要な資格取得、

講習会受講に要する経費を30万円／年を上限に補助

②協力隊任期終了後に五島市にて起業若しくは事業継承をする者には

100万円を上限に補助

③協力隊任期終了後に五島市にて定住するために空き家を改修する者には

50万円を上限に補助（※令和7年2月現在、準備中。令和7年度より導入予定）

《協力隊員が負担するもの》

生活にかかる費用全般 ※五島市までの引越し費用を含む

8. 応募方法

1) 受付期間 令和7年3月10日（月）から令和7年4月9日（水） 17時15分必着

郵送・電子メール受付可 提出書類の返却は不可

※定員に達しない場合は再募集を行うことがあります

2) 応募書類

①五島市地域おこし協力隊応募用紙

②住民票（3大都市圏をはじめとする都市地域等に在住）

③運転免許証の写し

※令和7年度予算が議決されない場合等により、採用できないことがあります

9. 選考方法

1) 第1次選考

令和7年4月上旬 受付期間中に書類が到着した方を対象に実施

2) 第2次選考

令和7年4月中旬 第1次選考合格者を対象に第2次選考（面接）を実施

・詳細な日時等は第1次選考結果を通知する際にお知らせします。

・面接は下記の方法から選択していただきます。

①五島市での対面形式

②都市部会場（東京・大阪・福岡）での対面形式+オンライン形式

※①②いずれも難しい方については、相談の上、別途対応します。

3) 最終結果

第2次選考の結果により、可否の判定を文書で通知します。

10. 応募先・お問合せ先

五島市役所 産業振興部 農林課 農務班(担当：山田)

住所：〒853-8501 長崎県五島市福江町1番1号

電話：0959-72-7816

FAX：0959-74-1994

メール：nourin@city.goto.lg.jp

